

産地直送便



発行(農)山形おきたま産直センター
山形県南陽市漆山 1068
TEL 0238 (47) 7338
<http://www.okitama.net>
2017.7.1 発行 責任者 島崎栄一

ご連絡 **～ヤマト運輸、お届け時間帯変更～**
2017/6/19～より、ご指定可能な時間帯が変わりました。
●12時～14時 → 指定出来ません
●20時～21時 → 19時～21時に変更

～田んぼの除草～

平 一晃

こんにちは 広報交流委員の平です。

有機栽培の田んぼの作業で一番大変なのは除草です。

有機栽培以外の田んぼでは、除草剤を使用し草が出ないように出来るのですが、有機栽培の田んぼではそれが出来ません。そのため、草が出ないように何かしらしないといけません。

今年、私は初めて乗用の除草機を使い除草作業をしています。稲の生育は順調。今年も美味しいお米が出来そうです！



東日本大震災復興支援の御礼

日ごろ私ども山形おきたま産直センターの産直米をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

今年も東日本大震災復興支援に向けたあたたかいお志をお寄せいただき、誠にありがとうございました。6月30日現在100名の皆様より合計283口、¥283000の支援金が集まりました。

私ども産直センターも負担をさせていただき、1口当たり5kg白米1袋を“応援米”として、被災者の方々にお届けを予定しております。

ご支援を頂いた方のお名前を入れてお届けさせていただきます。
ありがとうございました。



デラウェア

高橋 哲郎

デラウェアは1回目のジベ処理が種無しに、そして2回目のジベ処理をするとぐんぐんと粒が大きくなるためそのままにすると粒同士がぶつかり割れてしまいます。

それを阻止するために邪魔になるような粒をハサミとピンセットで1房ずつ1粒ずつ取っていく作業を「摘粒（粒抜き）」と言います。

6月下旬から7月上中旬にかけてこの作業に掛かりきりになります。

今年は例年より涼しいので生育は少し遅れてますが8月から本格的に収穫を迎え、皆様のお手元に届けられるようガンバっていきます！



産直米変更連絡用紙

山形おきたま産直センター行き→FAX 0238-47-7318

お休みや重量変更などのご連絡は、お届け日の10日前まで受付。

急な変更等是对应出来ない場合がございます。早めのご連絡をよろしくお願い致します。

お客様 NO _____ (納品請求書の左上 5桁の NO)

FAX 送信日 月 日

氏名 _____ 様 〆 - - _____

お休み連絡 月 日お届け分のみお休み
月～ 月までお休み

変更連絡 月 日お届け分の変更
～変更内容～

